

## IT 基礎講座の開催でテレワークを体感 ハードルを下げることで 地方人材のテレワーク雇用を促進



秋田駅直結の秋田拠点「センターアルヴェ」前にて

**コグニティ株式会社**

「認知バイアスを取り除く」ためのソフトウェアを開発するIT企業。徳島県や福岡県にサテライトオフィスを構える。リモートワーカーを含めた従業員数は300名を超え、女性比率が9割。リモートワークを実践し、2022年にはテレワーク推進優秀賞を受賞。



**秋田県秋田市**

人口約30万人。首都圏からは飛行機で約1時間でアクセスでき、東北新幹線でもアクセス可能。秋田県の県庁所在地及び最大の都市であり、東北三大祭りの一つである秋田竿燈まつりへは毎年多くの観光客が訪れる。

### プロジェクト担当者

**河野 理愛さん**  
 コグニティ株式会社 代表取締役

### プロジェクト担当者

**黒瀧 幸潤さん**  
 秋田市産業振興部企業立地雇用課  
 企業集積担当 雇用労働担当 副参事

### 取組概要

#### テレワーク未経験者に向けた 無料IT基礎講座を22回開催

コグニティ株式会社（以下、コグニティ）は、創業当初から「時間や場所の制約がなく働くことができる環境」づくりをしているため、地方に拠点を置き人材採用を加速する動きを2016年から始めていました。一度東北に進出したこともありましたが、人材確保に苦戦し撤退をしました。

その後、代表の出身地や主要メンバーの居住地である徳島、福岡で、自治体の協力を得ながら採用イベントを実施し、業務委託契約のテレワーク人材の採用に成功し、メンバーは20名から200名へと拡大しました。

そして2017年に徳島、2022年には福岡にサテライトオフィスを設置し、現在はフルタイム社員5名、全国に点在するテレワーク人材は300名にのぼり、その9割が女性となっています。企業としてBCPの観点から、また東日本のコミュニケーション拠点としても東北進出を再検討していたことから、本事業を通じて、複数回・数日間の日程で秋田市を拠点としてテレワークを実施するとともに、秋田市や現地企業と連携しながら、テレワークに必須のITリテラシー向上を目的とする、「未経験からのテレワーク」と題した無料の

IT基礎講座を22回開催しました。

地方採用でボトルネックと感じていたのが「ITリテラシーの不足（テレワークへの苦手意識）」でした。この部分さえクリアできれば、テレワークに挑戦するハードルが下がり、地方採用が実現することは、徳島で同様の講座を開催し優良人材を確保できた経験から予測できました。

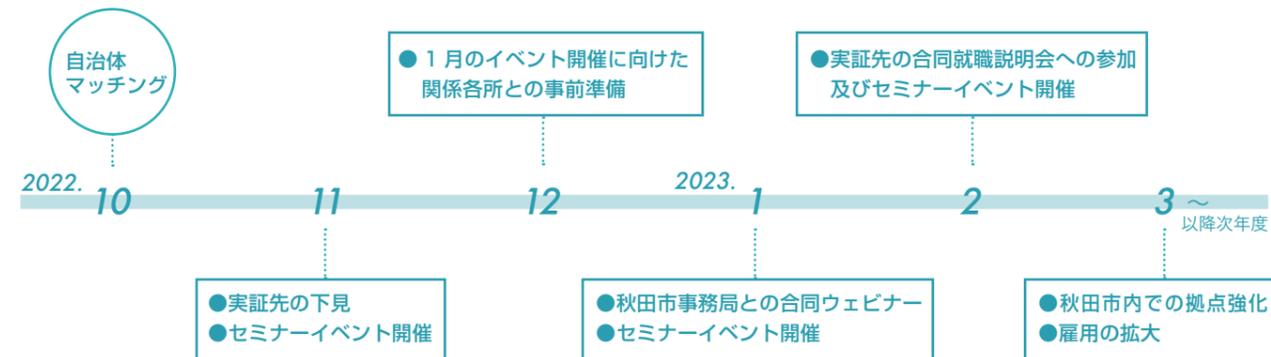
また、コアタイムがなく、短時間から始められ、ライフステージの変化に応じてキャリアアップや勤務時間を増減できる自社のテレワークの場合、子育てや介護など、時間に制限のある主婦層が多く受講し、求人応募につながることも想定できました。

ただ、地方で知名度のない中小企業が単独で活動しても、無料であることが不安要素となるため、自治体と組んで、安心して受講できる環境を準備したいという思いがありました。

そこで、女性の県外流出を課題としている秋田市と連携し、地域人材の発掘・教育、採用のために本事業の中でIT基礎講座を実施しました。

東北への拠点設置という希望についても、秋田市の協力を得て、市内のコワーキングスペースとサテライトオフィス契約を結ぶことができました。

### 実証スケジュール



### 参加者の声



11月の講座に参加し、その後採用が決定した三浦さん、武石さん

パソコンを使った仕事に blanks があり、またテレワークで働くというイメージがつかめていませんでした。ですが講座の内容から、そこまで難しいことを要求される訳ではないとわかり、テレワークで働くことへのハードルが下がったので、コグニティに応募しました。

そろそろ仕事に復帰したいと思っていましたが、子どもの習い事への送迎など、子育てとの両立を考えると条件に合う仕事が見つかりません。コグニティのように在宅で時間の自由がある仕事は他にはなく、ありがたいです。秋田市と連携していることや、代表をはじめ社員と実際に会えたことで、知らない首都圏の会社という不安が解消されました。

## 実証結果

### 講座参加者は100名超え！ 8名の採用と拠点進出が決定

東京の一中小企業では地域とのつながりを作れないという課題について、秋田市のご担当者様に向けて丁寧な話をする機会を設けていただき、その熱意が伝わったことで今回の進出につながりました。

実際に講座開催にあたり、秋田市内でターゲット層が集まりやすい場所の選定などの相談にのっていただき、告知等にも協力くださいました。

さらに秋田市との連携をチラシ等で告知できたことで、参加者に対する信用が担保され、22回の講座開催で123人が参加しました。回を重ねるごとに参加者からの紹介で参加する人も増えました。慎重でじっくり考える秋田県民の県民性を理解し、地域の特性をつかむことにより、それに合わせた柔軟な対応が目標達成の重要ポイントであ

ることがわかったことで、結果的に講座参加者の中から8名の採用につながりました。

自社にとっても秋田市は濃密なリアル交流の場となり、その活動状況を社内で共有することで社内のモチベーションアップにつながりました。

秋田市内で、今回8箇所のテレワーク施設等の案内があり、最終的に利便性かつ利用者の多かった1拠点との契約となりました。ただ、市内のどこも大きなスペースの空きがなく、コワーキングスペース1席のみの契約となっています。

これからテレワークを始めたい女性が講座に参加するときの大きなハードルの1つが子供の預け先になります。仕事をしていないため、保育園等に入っていない子供が多く、今回託児施設を設けたところ、13名の保護者の利用があり、16名の子供を預かる結果となりました。

### 秋田市からのメッセージ

市として「女性活躍」は1つの大きなテーマとなっていたので、コグニティの取組は市の方向性と合致しました。育児、介護で働かなくても働けていない人たちが、在宅、ダブルワークなどの働き方で雇用につながると、その先には地域経済活性化、経済循環につながると期待しています。移住担当の部署と連携して、秋田に移住する方にもこういう働き方を紹介していきたいと思っています。

本事業については、講座を開催する場所のアドバイスを行ったり、女性活躍の担当部署などにチラシを置いたり、市の職員が見るWeb上の掲示板に講座情報を掲載するなどの協力を行いました。

今後、地域企業とのマッチングに関しては、まずは知ってもらうことから始めていけたらと考えています。秋田市に進出するにあたってサテライトオフィスのスペースが足りないというのは、多くの声をいただいています。それに関しては、市が直接施設をつくるのではなく、民間の事業者にそういうニーズが非常に高まっていることを伝えていきます。民間が運営する方が、施設を拠点としたコミュニティが作りやすいと思うので、今後も民間主導で施設を増やしていきたいと考えています。

黒瀧 幸潤さん  
秋田市産業振興部企業立地雇用課



アルヴェのアトリウム吹き抜けスペースには秋田を象徴する羊燈が



アトリエアルヴェは世界にも類を見ない、映画館をリノベーションしたリモートオフィス



映画館の座席スペースを利用した防音のテレキューブ



秋田市内ビルのオープンスペースにてテレワーク講習会を開催

	実施前	実施後	
実証実施前に期待した効果と実際の成果	●	●	採用の優位性の確保（優秀人材の確保）
	●	●	地方人材の採用・育成
			地方移住を希望する従業員の離職防止（テレワークによる就業継続）
	●		従業員のワークライフバランス向上
			福利厚生等を目的としたワーケーションの推進
			従業員の発想力・創造性向上によるイノベーション創出
	●	●	従業員同士のリアルなコミュニケーション機会の提供
			仕事の品質や効率の向上を目的としたワーケーションの推進
	●	●	企業イメージ・企業価値の向上
	●	●	地方オフィス活用（+都市圏オフィス縮小）による家賃コスト等の削減
●	●	地方自治体や地方企業との関係構築・新規ビジネス創出	
●	●	災害等のリスク分散による事業継続性アップ	
●	●	地域貢献、地方創生（東京一極集中を是正し、地域を盛り立てること）への寄与 その他	

→ ほぼ事前の想定通りの効果を得ることが出来た

### 企業としての展望

コグニティでは、秋田に拠点を置き採用を拡大していくことで、社員間のつながり・関係性を強化し、会社全体としてのワークエンゲージメントの向上につなげていきたいと思っています。

また、現在は顧客の大部分が大企業ですが、中小企業にもニーズがあるサービスであるため、次のステップでは県民性を見極め、秋田市内企業とのマッチング、サービス導入などの事業拡大を行なっていきたいと思っています。

そのためには、進出時だけではなく、今後の秋田市内での採用や事業拡大に向けて秋田市とは継続的に連携していくことが必要になってきます。そして本事業を行政と連携した成功事例の1つとして、他地域への展開も視野に入れていきます。

